

生活単元学習 学習指導案

指導者 高木 由希

- 1 日 時 令和6年11月16日(土) 第2校時(10:05~10:55)
- 2 学年・組 中学校第1学年3組 計5名(男子2名, 女子3名)
- 3 場 所 中学校1年3組教室
- 4 単元名 しのめフラワー作戦
- 5 単元について

本学級は、知的障害特別支援学級であり、中学1年生の5名の生徒が在籍している。本学級の生徒は、指示理解のスピードが速く、衝動性・多動性が高い生徒や指示理解や意思表示に時間を要する生徒など実態に大きな差がある。また、失敗への不安感が強く、活動に消極的になる様子や粘り強く取り組むことが難しい様子や、周囲ができていると評価する行動に対しても自己評価が低い様子が見られる。入学してからの約半年間、相互にかかわりあう集団での学校生活を送ることを通して、少しずつ学級への所属感を抱き、他者との適切なかかわり方を意識して自身の言動を調整しようとする姿が増えている。

本単元では、仲間とかかわりながら自身の役割に責任をもって取り組む力や、自分の考えや気持ちを言語化し表現する力の伸長を目標に花の栽培を中心とした学習活動を展開する。「協力」という生徒同士のかかわりに関する合言葉を設定して学習活動を展開し、花という学習の成果物を校内の教員、生徒と共有することで、生徒の力を伸ばしていくことができる。単元導入時には、「東雲中学校を訪れる人が元気になって、いい思いをしてほしい」という活動の目的を生徒の言葉で共有し、これまでに校舎玄関の花壇整備や看板修理、プランターを用いた夏の花の栽培に取り組んできた。1学期は、集団で活動する際の仲間とのかかわり方がわからずに戸惑ったり自分本位に行動したりする姿も見られたが、「協力」の具体を考え、学習活動を積み重ねていく中で、自身が難しいと感じる活動で仲間に援助を求めたり活動の順番を譲り合ったりする姿が少しずつ増えてきた。そこで、来春に向けた花の栽培では、入学当初から支えてくれている先輩方への感謝の気持ちを表すこと、先輩として後輩が嬉しくなるような東雲中にするという思いを生徒と共有し、パンジーとチューリップの花の栽培をすることに決めた。学級の仲間と想いを共にしながら、生徒同士が相互にかかわり合い、没頭して活動に取り組む姿を期待したい。

指導に当たっては、話し合い活動は学級全体、作業活動はグループでの活動を中心とし、生徒一人ひとりが学習の見通しや目標行動を意識して取り組むことができるようにする。特に、活動時には、生徒との合言葉である「協力」の具体的な言動について生徒の言葉を用いて共有・整理する。生徒が互いにかかわる姿を言葉掛けで意味付け、活動が予想通りにいく時もいかない時にも生徒の姿を評価し、承認することを通して、良いかかわりや姿を強化し、生徒が学びを深めていくことができるようにする。また、これまでの花の栽培と同様の活動を組み込み、経験を活かして活動することで、生徒が学びのつながりを実感し、成功体験を得ることができるようにする。授業終盤には、振り返りシートを用いて、自身の学習活動への取り組みに対する適切な評価や他者とかかわりの具体を記述する問いを設け、思いや考えを言語化する力を伸ばすことができるようにする。

6 単元の目標

- (1) 花の栽培の手順を理解し、必要な情報を相手に伝えたり自身の役割を果たしたりすることができる。
- (2) 自分の考えや気持ちを適切な方法で表現することができる。
- (3) 仲間とかかわり、粘り強く活動しようとしている。

7 「教科等本来の魅力に迫るための教師の資質能力」との関連

基準	具体的な児童・生徒の姿
Ⅲ	他者とのかかわりにおいて、自分と他者の両方の意見や考えを尊重し、よりよい方法を模索することができる。(例：折衷案を考える、譲る、順番を工夫する、相手の意見を聞き入れる)
Ⅱ	他者とのかかわりにおいて、他者に自分の意見や考えを伝え、必要に応じて教師や仲間に支援を求めることができる。(例：自分の思いを伝える、仲間に援助を求める)
Ⅰ	他者とのかかわりにおいて、周囲の働き掛けを受けて自分の考えや意見を表現することができる。(例：教師の働き掛けを受けて自分の考えを話す、自分のやりたいことを伝える)
手立て【関連する教師の資質能力】	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の経験を活かした授業づくり【授業構想力】 ○ 目標とする生徒の姿や目標に向かって取り組む姿の過程を意味づける言葉掛け【授業実践力】 ○ 生徒の学びや気づきの具体を可視化することのできる振り返り活動の設定【授業分析・評価力】 ○ 単元中の生徒の実態とかかわり合いに応じた活動内容の調整【授業分析・評価力】 	

8 指導計画（全 16 時間）

次	時数	学習内容
1	1	しののめフラワー作戦 春に向けた花の栽培計画をたてよう
	2	チューリップ・パンジーの栽培方法を調べよう
	3	花の栽培に向けたやることリストを作ろう
2	4～7	花の栽培の準備をしよう ・球根、種の準備 ・プランター準備、土づくり
3	8～11	球根・種を植えよう ・チューリップを植えよう ・パンジーを植えよう（本時 10/16）
4	12～16	花を育てよう ・成長の観察 ・植え替え（ポットからプランター）

9 本時の目標

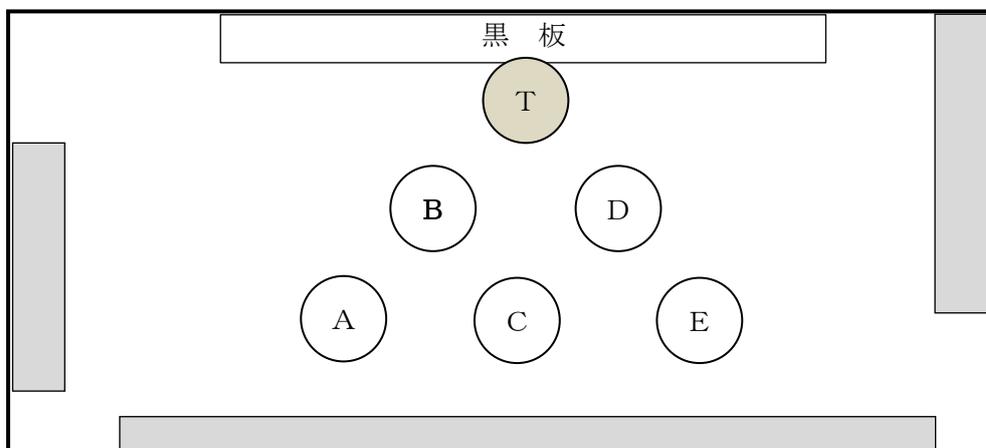
- 種まきの手順を理解し、仲間と共に役割や順序を工夫して活動しようとしている。【知識・技能】【主体的に取り組む態度】
- 自分の考えや他者とのかかわり、取り組みの具体を表現することができる。【思考・判断・表現】

10 本時にかかわる生徒の実態と個別の目標、支援

生徒	実態	目標	目標達成のための支援
A	少ない支援で活動への見通しを持つことができるが、自分本位の行動が目立つことがある。言葉掛けによる支援で自身の言動を調整し、仲間の良さにも少しずつ気付くことができている。	「協力」の具体を意識し、自分から順番を譲ったり仲間にかかわったりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・他者とのかかわりへの具体について助言する。 ・良い言動を即時評価し、称賛する。

B	手順を理解すると最後まで粘り強く取り組むことができる。他者を思いやる働き掛けができるが、我慢しすぎてしまったり、振り返りで具体的な事象を表現したりすることは苦手である。	「協力」の具体を意識し、自分の思いや気づきを仲間に伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・他者とのかかわりへの具体について助言する。 ・振り返り活動の十分な時間の確保 ・振り返り場面で一緒に活動を振り返る。
C	指示内容を理解し、活動に取り組むことができる。活動が想定通りに進まないことに対する諦めや拒否感が強く、粘り強く活動することが難しいことがある。	「協力」の具体を意識し、自分の思いや気づきを仲間に伝え、かかわったり見守ったりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して活動できるグループの設定 ・良い言動を即時評価し、称賛する。
D	手順等の指示理解に時間を要する。自分が体験したことについて言語化することができる。自身ができないことへの抵抗感が強く、他者に援助を求めることが難しいことがある。	仲間や教師の助言を受けて、「協力」の具体を考え、一緒に活動することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・活躍できる学習活動の設定（活動の工夫） ・他者とのかかわりへの具体について助言する。 ・振り返り場面で一緒に活動を振り返る。
E	全体指示の際に反応や指示理解に時間を要し、個別の確認を必要とする。受動的な姿が多いが、様々なこと考えたり感じたりしている。表出に時間を要することが多い。	「協力」の具体を意識し、自分の思いや気づきを仲間に伝えることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・良い言動を即時評価し、称賛する。 ・安心して活動できるグループの設定

11 活動構成図



12 学習の展開

学習活動と内容	指導上の留意点（◆評価）
<p>1 あいさつをする（5分）</p> <ul style="list-style-type: none"> 今日の活動内容を確認する 活動チームを確認する <p>チーム1：A・B チーム2：C・D・E</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前を向いて姿勢を整えることができるよう、教師がモデルを示す。 ・活動の見通しが持てるよう、活動内容を生徒の言葉で確認する。
<p>先輩から受け継いだパンジーの種を協力して植えよう</p>	
<p>2 グループごとに今日の『協力ポイント』を考え、ホワイトボードに書き出し、交流する（8分）</p> <ul style="list-style-type: none"> 種を見つける係と植える係に分ける 数を数える 順番に植える、交代する 難しい時には「手伝って」って言う 小さい種だからこぼさないように気を付ける <p>3 パンジーの種植えをする。（22分）</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要な物品（育苗ポット、種、かぶせる土）を用意する 種を3粒ずつ育苗ポットの1マスに入れる。 種の上から土をかぶせる。 活動の手順を守って、グループ全員で作業に取り組む。 <p>4 振り返りをする。（13分）</p> <ul style="list-style-type: none"> 振り返り用紙で今日の活動を振り返る。 <ul style="list-style-type: none"> ①自分のがんばり（A, B, C, E） 今日の取り組み（D） ②仲間のがんばり（A, B, C, E） 今日の振り返り（D） 振り返りの発表 次時の予告をする。 <p>6 あいさつをする。（2分）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前時の活動を振り返って協力する姿の具体を考えて表現することができるよう、前時の気付きを促し、共有する。 ・生徒同士がかかわって活動することを意識できるよう、生徒と活動の具体を共有する。 ◆ 作業のポイントを理解している。 【知識・技能】 ◆ 「協力」の具体を考え、表現している。 【思考・判断・表現】 ○ 生徒が仲間とかかわりながら作業することができるよう、取り組みの様子について称賛したり、仲間とのかかわりを促したりする。 ◆ 仲間に声を掛け、かかわりながら取り組んでいる。【主体的に取り組む態度】 ○ 本時の学びを振り返り、記録をすることができるよう、十分な活動時間を確保する。 ・より具体的に活動を振り返ることができるよう、「もう少し詳しく」や「どんな感じ？」と言葉掛けをする。 ◆ 活動を振り返り、自分の取り組みや仲間の良い姿、感謝の気持ちを表現することができる。【思考・判断・表現】 ○ 前を向いて姿勢を整えることができるよう、教師がモデルを示す。